

**京都観光事業者実態調査および
京都観光従事者実態調査
(2025年)**

I 調査の概要	1
II 集計結果の詳細	2
1 京都観光事業者実態調査(2025年)集計結果	2
(1) 回答者の基本属性	2
(2) 売上動向	4
(3) 主力商品・サービスの販売動向等	5
(4) 人件費と従業員数	7
(5) 景況感	8
(6) 事業方針、人手不足の状況、経営課題等	8
(7) 「京都観光行動基準」(京都観光モラル)に関する取組	10
(8) 従業員の定着につながる取組	13
(9) デジタル化・DXの推進	14
(10) 主体的に実施している観光課題対策(混雑、マナー、ごみ問題等)、京都市民向けの優待やサービス等の提供等について(自由記述回答抜粋)	15
(11) 京都の観光産業を取り巻く状況や課題等について(自由記述回答抜粋)	15
2 京都観光従事者実態調査(2025年)集計結果	16
(1) 回答者の基本属性	16
(2) 収入の変化	18
(3) 労働環境に対する評価(7段階評価の平均値)	19
(4) 就労継続意向、仕事へのやりがい	19
(5) 京都観光に対する思い	20
(6) 身に着けたいスキル	21
(7) 「京都観光行動基準」(京都観光モラル)に関する取組	21
(8) 市内観光の頻度	24
(9) 行政や観光協会に実施してもらいたい取組や支援	24
(10) 京都の観光産業を取り巻く状況や課題等について(自由記述回答抜粋)	24
III その他	25
1 注意事項	25
2 問合せ先	25

I 調査の概要

1 京都観光事業者実態調査（2025年）

調査時期	2025（令和7）年12月～2026（令和8）年1月
調査対象	京都観光に関する事業を営む事業者
調査方法	WEBフォームによるアンケート
標本数	回収数314件 有効回答数312件
主な調査項目	業種、従業員数、観光客からの売上が占める割合、売上動向、主力商品の売価と原価、人件費の変化、景況感、事業方針、人手不足の状況、経営課題、「京都観光行動基準」（京都観光モラル）に関する取組状況 等
備考	各設問の有効回答数が調査全体の有効回答数と異なる場合は、(n=●)としてその設問の有効回答数を記載した。 なお、2024年調査の有効回答数は196件である。

2 京都観光従事者実態調査（2025年）

調査時期	2025（令和7）年12月～2026（令和8）年1月
調査対象	京都観光に関する事業に従事する者
調査方法	WEBフォームによるアンケート
標本数	回収数953件 有効回答数953件
主な調査項目	居住地、業種、雇用形態、役職、勤務年数、週あたり勤務時間、収入の変化、仕事のやりがい、「京都観光行動基準」（京都観光モラル）の取組状況 等
備考	各設問の有効回答数が調査全体の有効回答数と異なる場合は、(n=●)としてその設問の有効回答数を記載した。 なお、2024年調査の有効回答数は554件である。

II 集計結果の詳細

1 京都観光事業者実態調査（2025年）集計結果

(1) 回答者の基本属性

業種	2025	2024	前年差
宿泊	25.0%	16.8%	△8.2pts
小売・製造	15.1%	15.8%	▼0.7pts
旅行業・観光ガイド	13.5%	16.8%	▼3.3pts
料理飲食	24.4%	11.2%	△13.2pts
文化・芸能・娯楽	9.3%	18.9%	▼9.6pts
交通	4.8%	3.1%	△1.7pts
その他	8.0%	17.3%	▼9.3pts

従業員の総数	2025	2024※	前年差
0	5.4%	8.7%	▼3.3pts
1～5	33.7%	30.6%	△3.1pts
6～10	9.6%	9.7%	▼0.1pts
11～20	10.9%	9.7%	△1.2pts
21～100	29.2%	28.6%	△0.6pts
100～500	8.7%	8.2%	△0.5pts
501～	2.6%	4.6%	▼2.0pts
中央値	12.5	11.5	△1.0
平均値	110.2	307.2	▼197.0

※ 2024年調査事項を新たに集計

正規職員割合	2025※1	正規職員割合	2024※2
0%	17.9%	0%	9.7%
10%	8.7%	0%超 10%以下	4.1%
20%	9.3%	10%超 20%以下	8.7%
30%	10.6%	20%超 30%以下	6.1%
40%	5.1%	30%超 40%以下	10.7%
50%	8.3%	40%超 50%以下	10.7%
60%	4.8%	50%超 60%以下	6.1%
70%	4.5%	60%超 70%以下	4.1%
80%	5.1%	70%超 80%以下	4.6%
90%	8.3%	80%超 90%以下	3.6%
100%	17.3%	90%超 100%以下	31.6%
中央値	40.0%	中央値	50.4%
平均値	47.1%	平均値	56.6%

※1 2025年調査から回答方法を変更したため、2024年調査結果と単純比較できない。

※2 2024年調査事項を新たに集計

従業員の市内居住者割合	2025	2024※	前年差
0%	12.5%	16.8%	▼4.3pts
0%超 10%以下	1.3%	10.2%	▼8.9pts
10%超 20%以下	2.9%	5.1%	▼2.2pts
20%超 30%以下	3.8%	3.1%	△0.7pts
30%超 40%以下	3.8%	3.1%	△0.7pts
40%超 50%以下	8.3%	7.7%	△0.6pts
50%超 60%以下	7.1%	3.6%	△3.5pts
60%超 70%以下	10.6%	7.1%	△3.5pts
70%超 80%以下	7.4%	7.7%	▼0.3pts
80%超 90%以下	14.1%	10.2%	△3.9pts
90%超 100%以下	28.2%	24.5%	△3.7pts
無回答・その他	-	1.0%	-
中央値	70.0%	61.0%	△9.0pts
平均値	66.0%	53.8%	△12.2pts

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

従業員の外国人比率	2025	2024	前年差
0%	63.1%	66.3%	▼3.2pts
0%超 10%以下	22.8%	21.9%	△0.9pts
10%超 20%以下	5.1%	7.7%	▼2.6pts
20%超 30%以下	1.9%	2.6%	▼0.7pts
30%超 40%以下	2.6%	0.0%	△2.6pts
40%超 50%以下	0.6%	0.5%	△0.1pts
50%超 60%以下	0.0%	0.5%	▼0.5pts
60%超 70%以下	1.0%	0.0%	△1.0pts
70%超 80%以下	1.0%	0.0%	△1.0pts
80%超 90%以下	0.0%	0.0%	△0.0pts
90%超 100%以下	1.9%	0.5%	△1.4pts
無回答・その他	-	-	-
中央値	0.0%	0.0%	△0.0pts
平均値	7.4%	4.1%	△3.3pts

創業年	2025	2024※	前年差
1900年以前	6.4%	8.2%	▼1.8pts
1901～1910年	1.0%	2.0%	▼1.0pts
1911～1920年	1.3%	3.1%	▼1.8pts
1921～1930年	2.2%	4.1%	▼1.9pts
1931～1940年	0.0%	0.5%	▼0.5pts
1941～1950年	3.5%	4.1%	▼0.6pts
1951～1960年	3.2%	8.7%	▼5.5pts
1961～1970年	3.2%	4.6%	▼1.4pts
1971～1980年	2.6%	3.1%	▼0.5pts
1981～1990年	3.8%	5.6%	▼1.8pts
1991～2000年	7.4%	6.1%	△1.3pts
2001～2010年	10.9%	6.1%	△4.8pts
2011～2020年	26.9%	27.0%	▼0.1pts
2021年～	26.3%	16.3%	△10.0pts
無回答・その他	1.3%	0.5%	△0.8pts
中央値	2013	2000	
平均値	1989	1963	

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

(2) 売上動向

観光売上比率	2025(n=273)	2024(n=168)※	前年差
0%超 10%以下	11.0%	17.9%	▼6.9pts
10%超 20%以下	5.9%	3.6%	△2.3pts
20%超 30%以下	9.5%	10.1%	▼0.6pts
30%超 40%以下	4.8%	4.8%	△0.0pts
40%超 50%以下	7.0%	7.7%	▼0.7pts
50%超 60%以下	4.4%	4.2%	△0.2pts
60%超 70%以下	9.2%	3.6%	△5.6pts
70%超 80%以下	11.0%	7.7%	△3.3pts
80%超 90%以下	18.3%	11.9%	△6.4pts
90%超 100%以下	18.7%	14.9%	△3.8pts
無回答・その他	0.4%	13.7%	▼13.3pts
中央値	70.0%	50.0%	△20.0pts
平均値	64.6%	51.9%	△12.7pts

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

観光売上の変化	2025←2024 (n=273)	2024←2023 (n=183)※	前年差
前年から増加	41.4%	49.7%	▼8.3pts
前年水準を維持	27.5%	16.4%	△11.1pts
前年から減少	21.2%	15.3%	△5.9pts
無回答・その他	9.9%	18.6%	▼8.7pts

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

観光売上の変化	2025←2024 (n=273)	2024←2023 (n=183)※	前年差
+100%超	0.7%	3.3%	▼2.6pts
+80%超 +100%以下	3.3%	6.0%	▼2.7pts
+60%超 +80%以下	1.1%	1.6%	▼0.5pts
+40%超 +60%以下	6.6%	11.5%	▼4.9pts
+20%超 +40%以下	3.7%	7.1%	▼3.4pts
+0%超 +20%以下	26.0%	20.2%	△5.8pts
±0%	27.5%	16.4%	△11.1pts
-20%以上 -0%未満	11.4%	9.3%	△2.1pts
-40%以上 -20%未満	4.8%	2.2%	△2.6pts
-60%以上 -40%未満	3.3%	1.6%	△1.7pts
-80%以上 -60%未満	1.1%	0.5%	△0.6pts
-80%未満	0.7%	1.6%	▼0.9pts
無回答・その他	9.9%	18.6%	▼8.7pts
中央値	0.0%	+14.0%	▼14.0pts
平均値	+10.8%	+23.0%	▼12.2pts

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

(3) 主力商品・サービスの販売動向等

主力商品・サービスの内容の変化	2025(n=298)	2024(n=171)	前年差
前年とは別の商品・サービスが主力となった。※1	9.7%	4.1%	△5.6pts
新しい主力商品・サービスを開発した	-	17.5%	-
主力商品・サービスは前年と同じだった。※2	83.2%	74.3%	△8.9pts
分からない/どちらともいえない/昨年は事業をしていない※3	7.0%	4.1%	△2.9pts

※1 2024年調査時の項目名は「他の商品・サービスが主力に成り代わった」

※2 2024年調査時の項目名は「変化はない」

※3 2024年調査時の項目名は「分からない」

主力商品・サービスの原価の変化※	2025←2024 (n=248)		2024←2023 (n=171)		前年差	
	原価はかなり上がった	40.7%	83.1%	29.2%	83.0%	△11.5pts
原価は上がった	42.3%	53.8%		▼11.5pts		
原価に変化は無かった	13.7%		11.1%		△2.6pts	
原価は下がった	0.4%	1.2%	0.6%	0.6%	▼0.2pts	△0.6pts
原価はかなり下がった	0.8%		0.0%		△0.8pts	
分からない / 無回答	2.0%		5.3%		▼3.3pts	

※ 調査時の正確な項目名については別添の調査票を参照

主力商品・サービスの売価の変化※	2025←2024 (n=248)		2024←2023 (n=171)		前年差	
	売価はかなり上がった	18.5%	67.7%	12.3%	69.6%	△6.2pts
売価は上がった	49.2%	57.3%		▼8.1pts		
売価に変化は無かった	25.8%		23.4%		△2.4pts	
売価は下がった	4.8%	5.6%	2.3%	2.3%	△2.5pts	△3.3pts
売価はかなり下がった	0.8%		0.0%		△0.8pts	
分からない / 無回答	0.8%		4.7%		▼3.9pts	

※ 調査時の正確な項目名については別添の調査票を参照

売上原価のうち、市内の事業者や取引先等から調達し、支払を行っているもの※	2025(n=298)	2024	前年差
0%	8.4%	-	-
0%超 10%以下	19.1%	-	-
10%超 20%以下	13.8%	-	-
20%超 30%以下	15.8%	-	-
30%超 40%以下	19.1%	-	-
40%超 50%以下	2.7%	-	-
50%超 60%以下	2.7%	-	-
60%超 70%以下	4.0%	-	-
70%超 80%以下	4.7%	-	-
80%超 90%以下	3.7%	-	-
90%超 100%以下	2.0%	-	-
無回答・その他	4.0%	-	-
中央値	30.0%	-	-
平均値	32.4%	-	-

※ 2025年調査時に追加

(4) 人件費と従業員数

人件費総額の変化	2025←2024 (n=312)		2024←2023 (n=183)※		前年差	
+100%超	0.0%	40.1%	2.2%	57.9%	▼2.2pts	▼17.8pts
+80%超 +100%以下	0.6%		4.9%		▼4.3pts	
+60%超 +80%以下	0.0%		1.6%		▼1.6pts	
+40%超 +60%以下	4.5%		7.1%		▼2.6pts	
+20%超 +40%以下	3.8%		7.1%		▼3.3pts	
+0%超 +20%以下	31.1%		35.0%		▼3.9pts	
±0%	34.3%		29.0%		△5.3pts	
-20%以上 -0%未満	3.2%	8.0%	6.0%	8.7%	▼2.8pts	▼0.7pts
-40%以上 -20%未満	1.6%		2.2%		▼0.6pts	
-60%以上 -40%未満	1.9%		0.0%		△1.9pts	
-80%以上 -60%未満	1.0%		0.0%		△1.0pts	
-80%未満	0.3%		0.5%		▼0.2pts	
無回答・その他	17.6%		4.4%		△13.2pts	
中央値	0.0%		+10.0%		▼10.0pts	
平均値	+6.9%		+22.1%		▼15.2pts	

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

従業員数の変化	2025←2024 (n=312)		2024←2023 (n=183)※		前年差	
+100%超	2.6%	28.5%	1.1%	23.5%	△1.5pts	△5.0pts
+80%超 +100%以下	0.6%		1.6%		▼1.0pts	
+60%超 +80%以下	1.0%		0.5%		△0.5pts	
+40%超 +60%以下	2.2%		1.6%		△0.6pts	
+20%超 +40%以下	6.1%		5.5%		△0.6pts	
+0%超 +20%以下	16.0%		13.1%		△2.9pts	
±0%	49.0%		41.5%		△7.5pts	
-20%以上 -0%未満	9.3%	14.7%	18.6%	21.3%	▼9.3pts	▼6.6pts
-40%以上 -20%未満	3.5%		2.2%		△1.3pts	
-60%以上 -40%未満	0.3%		0.0%		△0.3pts	
-80%以上 -60%未満	0.3%		0.0%		△0.3pts	
-80%未満	1.3%		0.5%		△0.8pts	
無回答・その他	7.7%		13.7%		▼6.0pts	
中央値	0.0%		0.0%		△0.0pts	
平均値	+27.0%		+11.5%		△15.5pts	

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

(5) 景況感

景況感	2025	2024	前年差
とても楽観視している	1.9%	2.6%	▼0.7pts
楽観視している	14.1%	18.4%	▼4.3pts
どちらともいえない	37.2%	39.3%	▼2.1pts
不安視している	35.6%	31.1%	△4.5pts
とても不安視している	11.2%	8.7%	△2.5pts

(6) 事業方針、人手不足の状況、経営課題等

事業方針	2025	2024	前年差
現在の事業を拡大する予定	20.5%	16.8%	△3.7pts
現在の事業に加え、新たな事業を立ち上げる予定	9.9%	17.3%	▼7.4pts
現在の事業を縮小する予定	2.9%	3.6%	▼0.7pts
業態変更を行う予定	3.8%	2.0%	△1.8pts
特に変更はない	62.2%	59.7%	△2.5pts
廃業する予定	0.6%	0.5%	△0.1pts

人手不足が発生しているか※	2025	2024	前年差
発生している	51.9%	-	-
発生していない	42.0%	-	-
分からない / 無回答	6.1%	-	-

※ 2025年調査時に追加

人手不足の状況※	2025(n=162)	2024	前年差
業務量の増大	21.0%	-	-
業務の質の変化(新規事業に時間を取られる等)	3.7%	-	-
従業員数の不足(離職・退職、採用に応募がない等)	51.2%	-	-
特定の技術や専門性を備えた従業員の不足(離職・退職、採用に応募がない等)	21.6%	-	-
分からない / 無回答	2.5%	-	-

※ 2025年調査時に追加

人手不足の要因※	2025(n=118)	2024	前年差
業務内容の魅力が乏しいから	12.7%	-	-
勤務時間などの制約があるから	16.1%	-	-
求める能力が高いから	13.6%	-	-
賃金を上げる経営的な余裕がないから	22.9%	-	-
長時間労働や、休日出勤、夜勤等があるから	14.4%	-	-
将来のキャリアパスを描けないから	5.1%	-	-
職場の人間関係が良くないから	4.2%	-	-
その他	8.5%	-	-
無回答・その他	2.5%	-	-

※ 2025年調査時に追加

経営面等で感じている課題や不安(複数回答)	2025	2024	前年差
原材(燃)料高	54.8%	53.1%	△1.7pts
人件費負担増大	45.8%	36.2%	△9.6pts
人手不足(採用・人材定着の困難さ)※1	42.9%	49.5%	▼6.6pts
受注・売上不振	26.0%	18.9%	△7.1pts
観光客のマナー問題	22.1%	20.4%	△1.7pts
多言語対応	21.2%	17.9%	△3.3pts
価格転嫁難※2	18.9%	-	-
マーケティングに関する知見の不足	17.9%	18.9%	▼1.0pts
過当競争	17.6%	18.9%	▼1.3pts
物流コスト増大※3	17.0%	11.2%	△5.8pts
新規顧客と常連客との集客バランス	17.0%	12.8%	△4.2pts
災害や感染症など不測の事態への備え※4	16.0%	-	-
デジタル化対応	13.1%	16.8%	▼3.7pts
地域との関係構築・連携※5	10.3%	-	-
資金調達	9.6%	8.2%	△1.4pts
事業承継	9.3%	12.8%	▼3.5pts
出店エリア周辺の混雑※6	7.4%	4.6%	△2.8pts
多様な働き方を受け入れるための制度改革	6.7%	8.2%	▼1.5pts
事業活動が周辺に与える影響への対策(騒音・ゴミ・行列など)※7	5.8%	-	-
環境保全に対する取り組み	3.2%	5.6%	▼2.4pts
採用難	-	30.1%	-
製・商品(請負)価格安	-	4.1%	-
特にない	3.2%	4.6%	▼1.4pts
その他	2.6%	2.6%	△0.0pts

※1 2024年調査時の項目名は「人手不足」

※2 2025年調査時に追加

※3 2024年調査時の項目名は「流通経費増大」

※4 2025年調査時に追加

※5 2025年調査時に追加

※6 2024年調査時の項目名は「繁忙期における出店エリア周辺の混雑」

※7 2025年調査時に追加

行政や観光協会に実施してもらいたい取組や支援(複数回答)※	2025	2024	前年差
交通渋滞への対策	50.6%	-	-
路線バスや地下鉄などの公共交通機関における混雑対策	50.3%	-	-
歴史的・伝統的な町並み景観や自然景観を守り、整備する取組	43.3%	-	-
文化芸術、伝統産業を守り、育てる支援	39.1%	-	-
観光が市民生活にもたらす効果の分かりやすい情報発信	35.6%	-	-
市内の多様な地域に観光客を誘客することによる地域活性化	34.3%	-	-
混雑する日中の時間帯ではなく、朝・夜に観光してもらう取組	30.4%	-	-
快適に観光できる環境の整備(案内やトイレなど)	29.8%	-	-
観光客にマナーを周知する取組	26.6%	-	-
混雑する特定の観光地ではなく、混雑していない地域で観光してもらう取組	23.7%	-	-
観光関連業界の担い手を増やし、育てる支援	22.8%	-	-
修学旅行を誘致する取組	20.2%	-	-
混雑する春・秋ではなく、観光客が少ない冬・夏に観光してもらう取組	19.2%	-	-
観光に関わる事業者が提供する割引等の市民向けのサービス	18.3%	-	-
国際的な会議やイベントを誘致する取組	17.9%	-	-
市民が京都観光を楽しむためのイベント	17.6%	-	-
京都観光において大切にしていきたい行動基準「京都観光モラル」を広める取組	16.7%	-	-
宿泊施設のより一層の質の向上	15.4%	-	-
犯罪・事故防止などの、市民・観光客の安心・安全を守る取組	9.9%	-	-
その他	6.4%	-	-

※ 2025年度調査時に追加

(7) 「京都観光行動基準」(京都観光モラル)に関する取組

「京都観光行動基準」(観光モラル)認知度※	2025	2024	前年差
聞いたことがあり、内容も知っている。	31.4%	-	-
聞いたことはあるが、内容は知らない。	39.1%	-	-
聞いたことがない。	29.5%	-	-

※ 2025年調査時に追加

「LINK! LINK! LINK!」認知度※	2025	2024	前年差
知っており、アクセスしたことがある。	18.3%	-	-
知っているが、アクセスしたことはない。	20.2%	-	-
知らない / 聞いたことがない。	61.5%	-	-

※ 2025年調査時に追加

p11「地域との調和につながる取組」からp14「デジタル化・DXの推進」（「従業員向けの研修テーマとして特に受講を勧めたいテーマ」を除く）までの結果について

調査においては、各表のうち、1以上の番号を記載した設問について、「はい」、「いいえ」、「自社（自分）はこの設問の対象には当てはまらない」の三者択一で回答を求めた。

各設問の各問回答数は、「はい」または「いいえ」と回答した数。取組実行率は、各問回答数のうち「はい」と回答した割合。

各表のうち、0が付された平均値の行の取組実行率は、同じ表内のそれ以外の設問の取組実行率の平均値である。

※ 2024年調査まで5段階評価だったところ、2025年調査から、上記の方法に変更。

地域との調和につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「地域との調和」平均値	-	70.2%
1 地域住民からの苦情に迅速に対応し、職場内で共有していますか。	204	95.1%
2 近隣の店舗・施設、散策ルート等を、お客様にチラシ・ポスターなどで案内していますか。	224	64.7%
3 観光マナーや地域のルールを、お客様にチラシ・ポスターなどで案内していますか。	228	40.8%
4 貴施設・店舗の前や周辺の清掃を、毎日行っていますか。	246	87.8%
5 貴施設・店舗内の内装や備品に、京都の伝統工芸品を1つ以上使用していますか。	259	68.0%
6 事前予約制やピーク時間帯の入場制限など、混雑を防ぐ対策を行っていますか。	189	69.8%
7 地元産の食材や商品を、年間を通して継続的に仕入れていますか。	199	82.9%
8 貴施設・店舗の外観や看板を、条例等に則った上で、京都の伝統的な町並みや景観と調和するデザインにしていますか。	234	91.0%
9 貴施設・店舗の所在する自治会・商店街等の行事や定例会議に、年1回以上参加していますか。	226	71.7%
10 地域住民向けの割引や限定サービスなどを提供していますか。	218	29.8%

受入環境整備・サービスの向上につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「受入環境整備・サービスの向上」平均値	-	60.6%
1 お客様からの意見を週に1回以上確認し、サービスの改善に活かしていますか。	248	74.2%
2 ベビーチェアや子ども用食器など、お子様連れ向けの設備やサービスを用意していますか。	190	67.4%
3 お客様の要望に、従業員がその場で対応できる裁量の範囲を取り決めていますか。	242	83.5%
4 日本語と同じ水準の、外国語の案内表示やメニュー等を提供していますか。	253	79.8%
5 車いすやベビーカー利用者が、基本的なサービスを不自由なく利用できる環境を整えていますか。	233	67.0%
6 他社では体験できない特別なサービスやアクティビティなど、独自の高付加価値商品を展開していますか。	253	67.6%
7 視覚や聴覚に障がいのある方をサポートする設備や環境（音声ガイドや筆談ボード等）を整えていますか。	242	25.2%
8 ムスリム、ベジタリアン・ヴィーガン、グルテンフリーなど、宗教的・文化的ニーズに対応するサービスを提供していますか。	214	47.7%
9 専門家の調査・点検や、おもてなし規格認証の取得など、第三者によるサービス品質のチェックを受けていますか。	239	33.1%

環境への配慮につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「環境への配慮」平均値	-	74.1%
1 貴施設・店舗の電力・ガス・水道の使用量を把握していますか。	265	90.9%
2 お客様用のごみ箱を、分別ができるように2種類以上設置していますか。	192	67.7%
3 食品ロスや使い捨てプラスチック製品を削減するための具体的な取組を行っていますか。	205	74.1%
4 公共交通機関や自転車・徒歩での通勤を従業員に推奨する具体的な働きかけを行っていますか。	237	64.6%
5 お客様に対して、環境に配慮した行動（ごみの分別、アメニティ使用率削減など）を促すための具体的な働きかけを行っていますか。	190	58.9%
6 省エネ設備（LED照明等）や環境負荷の低い素材（リサイクル素材等）を導入していますか。	257	84.0%
7 お客様が持っているごみ（他店のものを含む）の引き取りに応じていますか。	232	81.0%
8 環境に配慮した商品やサービスの開発・提供に取り組んでいますか。	219	71.7%

防災・危機管理につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「防災・危機管理」平均値	-	61.6%
1 緊急時に従業員の安否を確認するための連絡手段を整備していますか。	256	86.7%
2 避難経路や避難場所の案内を、貴施設・店舗内に分かりやすく掲示していますか。	233	75.1%
3 貴施設・店舗の安全確保のために必要な設備点検を、年1回以上実施していますか。	259	91.1%
4 AEDや応急救護用品を、店舗・施設に設置していますか。	246	52.8%
5 お客様の安全確保や避難誘導の方法をマニュアル化していますか。	246	57.3%
6 従業員向けの防災訓練や避難訓練を、年1回以上実施していますか。	239	57.3%
7 3日分以上の防災備蓄(水・食料等)を、貴施設・店舗に常時用意していますか。	251	51.4%
8 貴施設・店舗の事業継続計画(BCP)を策定し、定期的に内容を見直していますか。	239	44.8%
9 災害時に帰宅困難者を受け入れるための準備をしていますか。	231	23.8%
10 1ヶ月程度の操業停止に耐えられる余力資金を常に確保していますか。	270	75.2%

(8) 従業員の定着につながる取組

従業員の定着につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「従業員の定着」平均値	-	73.6%
1 従業員の健康管理のための健康診断やストレスチェックを実施していますか。	242	71.9%
2 ハラスメント防止のための規定を定め、従業員に周知していますか。	238	70.2%
3 従業員の意見を聞くための仕組み(定期面談等)を設け、職場の改善に活かしていますか。	242	80.2%
4 従業員に対する人事評価制度を定め、公平に運用していますか。	229	79.0%
5 従業員が活用できる研修や、能力開発のための制度を導入していますか。	235	62.6%
6 会社の業績や個人の成果に応じて、給与や賞与の引き上げを継続的に行っていますか。	238	82.8%
7 従業員の希望を踏まえた異動や仕事内容の調整(ジョブローテーション、キャリアパス等)を行っていますか。	209	69.4%
8 従業員の多様な働き方(在宅・時短勤務、副業等)を認める制度を整備していますか。	211	71.6%
9 従業員が利用可能な貴施設・店舗内の設備(休憩室等)や、福利厚生 of 具体的な改善に取り組んでいますか。	223	74.9%

従業員向けの研修テーマとして 特に受講を勧めたいテーマ(複数回答)	2025	2024	前年差
京都の歴史・文化・芸能	56.1%	50.0%	△6.1pts
接客・礼儀・作法	53.2%	44.9%	△8.3pts
語学	47.4%	38.3%	△9.1pts
旅行者・消費者動向	28.5%	32.7%	▼4.2pts
データの収集・分析・活用(マーケティング)	27.9%	39.8%	▼11.9pts
WebやSNS、Google ビジネスプロフィール等による情報発信	26.3%	32.1%	▼5.8pts
画像・動画の撮影スキル	22.4%	26.5%	▼4.1pts
PCスキル	21.2%	13.3%	△7.9pts
財務・会計・経理	20.5%	18.9%	△1.6pts
マネジメント	14.7%	12.2%	△2.5pts
ガイド・プレゼンテーション	14.7%	13.8%	△0.9pts
ITやDXの活用	14.4%	20.9%	▼6.5pts
海外の事例や情勢	11.5%	16.3%	▼4.8pts
SDGsに関する知識	9.0%	10.7%	▼1.7pts
デザイン	8.7%	9.2%	▼0.5pts
特になし	10.9%	2.6%	△8.3pts
その他	1.3%	1.5%	▼0.2pts

(9) デジタル化・DXの推進

デジタル化・DXの推進	2025	
	各問回答数	取組実行率
0 「デジタル化・DXの推進」平均値	-	74.5%
1 従業員間の日常的な業務連絡に、LINEやSlackなどのチャットツールを活用していますか。	264	87.1%
2 お客様が利用可能なオンライン予約システムを導入していますか。	258	74.0%
3 キャッシュレス決済システムを導入していますか。	277	86.6%
4 Googleマップ上に表示される貴施設・店舗の情報(Googleビジネスプロフィール)を、常時管理・更新していますか。	263	77.6%
5 クラウドレジシステムや勤怠管理システムなどを導入し、業務効率化を図っていますか。	247	68.4%
6 お客様が利用可能な無料Wi-Fi環境を整備していますか。	250	66.8%
7 お客様の購買履歴や個人情報を管理し、マーケティングに活用する取組を行っていますか。	242	61.2%

(10) 主体的に実施している観光課題対策（混雑、マナー、ごみ問題等）、京都市民向けの優待やサービス等の提供等について（自由記述回答抜粋）

- 施設玄関前道路におけるマナー啓発員・交通誘導員の配置（宿泊（ホテル））
- 嵐山の混雑を避けて楽しむための動画制作・配信（文化・芸能・娯楽）
- 混雑緩和のため、ナイトツアーと早朝ツアーを販売（旅行業・観光ガイド）
- 地域清掃活動、ペットボトルキャップ回収など（宿泊（ホテル））
- 伝統文化の普及活動を目的とした学生等若年層の優遇や割引（旅行業・観光ガイド）

(11) 京都の観光産業を取り巻く状況や課題等について（自由記述回答抜粋）

- 観光客が増えるのはいい事だと思うが、京都の本来の魅力を守ることに注力しつつ、ダイバーシティ化を図るべきだと思う。（料理飲食）
- サービスの質の高さを価格へ転嫁することで、従業員の働きやすさ向上へ還元したい。観光業を、あこがれる職業にしたい。（宿泊（ホテル））
- 一部の時期や場所でのオーバーツーリズムが過度に取り上げられているため、それを打ち消す方を官民一体で検討する必要がある。（交通）
- 来年から税率が見直される宿泊税を、今ある課題の解決に役立ててほしい。（料理飲食）
- 外国人観光客の急激な増加で、国内の日本人観光客が相対的に減少している。日本人も観光しやすい環境を整えて、日本人観光客を増やす取り組みをしてほしい。（料理飲食）

2 京都観光従事者実態調査（2025年）集計結果

(1) 回答者の基本属性

性別	2025	2024	前年差
男性	46.1%	54.2%	▼8.1pts
女性	52.6%	44.0%	△8.6pts
その他	0.3%	0.2%	△0.1pts
回答しない	1.0%	1.6%	▼0.6pts

年齢	2025	2024	前年差
24歳以下	13.5%	8.3%	△5.2pts
25～29歳	14.2%	9.2%	△5.0pts
30～34歳	9.7%	6.7%	△3.0pts
35～39歳	8.6%	7.4%	△1.2pts
40～44歳	9.4%	9.6%	▼0.2pts
45～49歳	10.5%	11.0%	▼0.5pts
50～54歳	12.6%	13.2%	▼0.6pts
55～59歳	8.5%	14.3%	▼5.8pts
60～64歳	7.0%	9.7%	▼2.7pts
65歳以上	6.0%	10.6%	▼4.6pts
中央値	41.0	48.0	▼7.0
平均値	41.7	46.7	▼5.1

居住地	2025	2024	前年差
京都市内	74.6%	70.9%	△3.7pts
京都府内(京都市外)	9.9%	10.1%	▼0.2pts
京都府外	15.5%	19.0%	▼3.5pts

業種	2025	2024	前年差
宿泊	45.3%	34.1%	△11.2pts
小売・製造	11.3%	16.2%	▼4.9pts
旅行業・観光ガイド	9.5%	7.6%	△1.9pts
料理飲食	12.3%	8.8%	△3.5pts
文化・芸能・娯楽	5.7%	8.3%	▼2.6pts
交通	6.6%	15.7%	▼9.1pts
その他	9.2%	9.2%	△0.0pts

雇用形態	2025	2024	前年差
役員	6.3%	7.9%	▼1.6pts
正規社員	53.9%	61.2%	▼7.3pts
契約社員	5.6%	8.8%	▼3.2pts
派遣社員	1.9%	1.4%	△0.5pts
パート・アルバイト	25.3%	16.2%	△9.1pts
個人事業主※	6.0%	3.8%	△2.2pts
その他	1.0%	0.5%	△0.5pts

※ 2024年調査時の項目名は「個人経営主」

今の雇用形態の理由※1	2025(n=322)	2024(n=150)	前年差
自分の都合のよい時間に働きたいから	48.4%	44.7%	△3.7pts
家計の補助・学費等を得たいから	15.2%	16.7%	▼1.5pts
家事・育児・介護等と両立しやすいから	7.1%	9.3%	▼2.2pts
通勤時間が短いから※2	1.9%	-	-
専門的な技能等を活かせるから※2	7.1%	-	-
正規の職員・従業員の仕事がないから※3	11.5%	14.0%	▼2.5pts
その他	8.7%	15.3%	▼6.6pts

※1 雇用形態が「契約社員」「派遣社員」「パート・アルバイト」「その他」と回答した人が集計対象となっている。

※2 2025年調査時に追加

※3 「労働力調査（詳細集計）」（総務省）における不本意非正規雇用率

役職	2025	2024	前年差
経営者（代表者、取締役など）※1	9.9%	10.3%	▼0.4pts
中間管理職（部長、課長、店長、リーダーなど）※2	27.4%	29.4%	▼2.0pts
一般職員（一般スタッフ、専門職、派遣社員、パート、アルバイトなど）※3	62.1%	55.8%	△6.3pts
その他	0.6%	4.5%	▼3.9pts

※1 2024年調査時の項目名は「代表者・取締役・経営者など」

※2 2024年調査時の項目名は「中間管理職・リーダー・店長など」

※3 2024年調査時の項目名は「一般職員」「専門職」

観光業界の通算勤務年数	2025	2024	前年差
1年未満	0.1%	1.8%	▼1.7pts
1年	12.1%	7.4%	△4.7pts
2年	12.8%	9.6%	△3.2pts
3年	13.4%	6.7%	△6.7pts
4年	6.7%	5.1%	△1.6pts
5年～9年	19.2%	22.0%	▼2.8pts
10年～14年	12.3%	10.5%	△1.8pts
15年～19年	8.7%	9.2%	▼0.5pts
20年～24年	5.2%	6.5%	▼1.3pts
25年～29年	2.7%	8.1%	▼5.4pts
30年～34年	3.6%	6.3%	▼2.7pts
35年以上	2.8%	6.9%	▼4.1pts
無回答・その他	0.3%	-	-
中央値	5.0	9.0	▼4.0
平均値	9.3	13.1	▼3.8

週当たり平均勤務時間(残業含む)	2025	2024(n=549)	前年差
10時間未満	9.2%	7.3%	△1.9pts
10時間以上20時間未満	22.1%	7.5%	△14.6pts
20時間以上30時間未満	10.4%	6.0%	△4.4pts
30時間以上40時間未満	7.5%	8.0%	▼0.5pts
40時間	21.7%	33.2%	▼11.5pts
40時間超 50時間未満	13.9%	15.1%	▼1.2pts
50時間以上60時間未満	13.7%	15.7%	▼2.0pts
60時間以上70時間未満	0.6%	4.7%	▼4.1pts
70時間以上	0.7%	2.6%	▼1.9pts
無回答・その他	0.1%	0.0%	△0.1pts
中央値	40.0	40.0	△0.0
平均値	31.0	38.6	▼7.6

(2) 収入の変化

前年からの収入の変化※1	2025(n=865)	2024(n=509)※2	前年差
前年から増加	36.0%	44.0%	▼8.0pts
前年水準を維持	41.5%	35.0%	△6.5pts
前年から減少	12.1%	14.9%	▼2.8pts
無回答・その他	10.4%	6.1%	△4.3pts

※1 週当たり平均勤務時間(残業含む)が10時間未満は対象外

※2 2025年の集計方法に合わせて再集計

前年からの収入の変化※1	2025(n=865)	2024(n=509)※2	前年差
+100%超	0.2%	2.8%	▼2.6pts
+80%超 +100%以下	1.5%	2.6%	▼1.1pts
+60%超 +80%以下	0.8%	0.2%	△0.6pts
+40%超 +60%以下	4.5%	7.9%	▼3.4pts
+20%超 +40%以下	3.9%	3.9%	△0.0pts
+0%超 +20%以下	25.0%	26.7%	▼1.7pts
±0%	41.5%	35.0%	△6.5pts
-20%以上 -0%未満	5.5%	7.5%	▼2.0pts
-40%以上 -20%未満	3.5%	2.8%	△0.7pts
-60%以上 -40%未満	1.5%	2.9%	▼1.4pts
-80%以上 -60%未満	1.3%	0.0%	△1.3pts
-80%未満	0.3%	1.8%	▼1.5pts
無回答・その他	10.4%	6.1%	△4.3pts
中央値	0.0%	0.0%	△0.0pts
平均値	+6.7%	+14.1%	▼7.4pts

※1 週当たり平均勤務時間(残業含む)が10時間未満は対象外

※2 2025年の集計方法に合わせて再集計

(3) 労働環境に対する評価（7段階評価の平均値）

労働環境に対する評価	2025	2024※	前年差
職場環境（立地、設備等）	5.12	5.36	▼0.2pts
職場の人間関係や信頼関係（風土や規律、雰囲気等）	5.10	5.20	▼0.1pts
仕事の内容や仕事量	4.88	5.19	▼0.3pts
評価の妥当性（人事評価など）	4.65	4.79	▼0.1pts
働き方の柔軟性（在宅勤務の選択、ワークライフバランス等）	4.65	4.90	▼0.3pts
会社の経営方針やビジョン等の共有	4.50	4.80	▼0.3pts
待遇（給与・賞与等）	4.18	4.56	▼0.4pts
従業員の能力開発のための研修制度や仕組み	4.10	4.47	▼0.4pts
総合満足度	4.83	5.13	▼0.3pts

※ 2025年調査時に一部再集計

総合満足度	2025	2024	前年差
7 大変満足	12.3%	11.2%	△1.1pts
6	23.5%	37.7%	▼14.2pts
5	26.7%	24.9%	△1.8pts
4	19.3%	13.5%	△5.8pts
3	10.6%	6.5%	△4.1pts
2	5.8%	4.2%	△1.6pts
1 大変不満	1.9%	2.0%	▼0.1pts
中央値	5.00	5.00	△0.0pts
平均値	4.83	5.13	▼0.3pts

休暇の取得しやすさ	2025	2024	前年差
いつでも気兼ねなく取得することができる	31.1%	29.6%	△1.5pts
多少の調整は必要だが、取得することができる	49.3%	46.6%	△2.7pts
まれに希望通り取得できないことがある※1	5.2%	7.0%	▼1.8pts
なかなか希望通りに取得できない※2	6.5%	8.8%	▼2.3pts
ほぼ取得できない	7.9%	7.9%	△0.0pts

※1 2024年調査時は「稀に、思い通りに取得できないことがある」

※2 2024年調査時は「なかなか、思い通りに取得できない」

(4) 就労継続意向、仕事へのやりがい

京都の観光業界継続意向※	2025	2024	前年差
7 大変そう思う	25.4%	-	-
6	18.3%	-	-
5	20.7%	-	-
4	19.0%	-	-
3	7.7%	-	-
2	4.8%	-	-
1 まったくそう思わない	4.2%	-	-
中央値	5.00	-	-
平均値	5.03	-	-

※ 2025年調査時に追加

今の仕事にやりがいをもって取り組んでいるか※	2025	2024	前年差
7 大変そう思う	26.8%	-	-
6	23.9%	-	-
5	23.0%	-	-
4	12.2%	-	-
3	7.8%	-	-
2	3.8%	-	-
1 まったくそう思わない	2.6%	-	-
中央値	6.00	-	-
平均値	5.28	-	-

※ 2025年調査時から7段階評価に変更

(5) 京都観光に対する想い

京都観光について※	2025	2024	前年差
7 大好き	23.6%	-	-
6	22.2%	-	-
5	23.5%	-	-
4	16.3%	-	-
3	7.3%	-	-
2	4.5%	-	-
1 まったく好きではない	2.5%	-	-
中央値	5.00	-	-
平均値	5.15	-	-

※ 2025年調査時に追加

京都観光を応援し続けたいと思うか※	2025	2024	前年差
7 大変そう思う	38.6%	-	-
6	22.2%	-	-
5	18.5%	-	-
4	11.4%	-	-
3	4.0%	-	-
2	3.0%	-	-
1 まったくそう思わない	2.2%	-	-
中央値	6.00	-	-
平均値	5.62	-	-

※ 2025年調査時に追加

(6) 身に着けたいスキル

身に着けたいスキル(複数回答)	2025	2024	前年差
語学	64.3%	59.6%	△4.7pts
京都の歴史・文化・芸能	59.6%	56.0%	△3.6pts
接客・礼儀・作法	35.0%	27.8%	△7.2pts
データの収集・分析・活用(マーケティング)	31.7%	26.9%	△4.8pts
旅行者・消費者動向	27.0%	23.6%	△3.4pts
画像・動画の撮影スキル	26.8%	24.7%	△2.1pts
パソコンスキル※1	25.4%	24.0%	△1.4pts
マネジメント	22.6%	14.1%	△8.5pts
財務・会計・経理	22.2%	23.3%	▼1.1pts
WebやSNS、Googleビジネスプロフィール等による情報発信	20.9%	21.5%	▼0.6pts
海外の事例や情勢	17.3%	15.3%	△2.0pts
ガイド・プレゼンテーション	16.8%	16.8%	△0.0pts
ITやDXの活用	15.6%	16.2%	▼0.6pts
デザイン	13.0%	13.9%	▼0.9pts
SDGsについての知識※2	6.6%	7.2%	▼0.6pts
特になし	3.0%	3.6%	▼0.6pts
その他	3.4%	1.1%	△2.3pts

※1 2024年調査時の項目名は「PCスキル」

※2 2024年調査時の項目名は「SDGsに関する知識」

(7) 「京都観光行動基準」(京都観光モラル)に関する取組

「京都観光行動基準」(京都観光モラル)認知度※	2025	2024	前年差
聞いたことがあり、内容も知っている。	21.7%	-	-
聞いたことはあるが、内容は知らない。	37.7%	-	-
聞いたことがない。	40.5%	-	-
無回答・その他	0.1%	-	-

※ 2025年調査時に追加

p22「地域との調和につながる取組」からp23「防災・危機管理につながる取組」までの結果について調査においては、各表のうち、1以上の番号を記載した設問について、「はい」、「いいえ」、「自社(自分)はこの設問の対象には当てはまらない」の三者択一で回答を求めた。

各設問の各問回答数は、「はい」または「いいえ」と回答した数。取組実行率は、各問回答数のうち「はい」と回答した割合。

各表のうち、0が付された平均値の行の取組実行率は、同じ表内のそれ以外の設問の取組実行率の平均値である。

※ 2024年調査まで5段階評価だったところ、2025年調査から、上記の方法に変更。

地域との調和につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「地域との調和」平均値	-	62.3%
1 地域の住民の方と、挨拶や日常会話をするようにしていますか。	766	79.2%
2 地域の住民からの苦情に迅速に対応し、その内容を職場内で共有していますか。	679	89.8%
3 直近1年以内に、お客様に地域のイベントやおすすめのスポットなどを紹介したことがありますか。	828	87.3%
4 直近1年以内に、お客様に地域のルールや観光マナーなどを説明したことがありますか。	800	60.6%
5 おおよそ3ヶ月に1回以上の頻度で、地域のイベントやおすすめのスポンなどを、自ら訪問・体験していますか。	881	64.7%
6 直近1年以内に、勤務先の周辺地域のイベントやボランティア活動に参加したことがありますか。	858	40.7%
7 直近1年以内に、地域の観光課題対策の取組(マナー啓発活動等)に参加したことがありますか。	837	13.6%

受入環境整備・サービス向上につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「受入環境整備・サービス向上のための取組」平均値	-	77.0%
1 お客様からの意見や、業務で気づいた改善点を、職場内で共有していますか。	901	95.1%
2 手伝いが必要なお客様(高齢の方、車いすの方、お子様連れ等)に、積極的に声をかけていますか。	854	92.5%
3 外国語の学習に取り組んでいますか。	910	66.4%
4 外国語での基本的な案内や接客を、一人で行うことができますか。	894	70.6%
5 ムスリム、ベジタリアン・ヴィーガン、グルテンフリーなど、宗教的・文化的ニーズへの対応にあたり、配慮すべき事項を知っていますか。	854	72.6%
6 京都の歴史や文化について、自主的に学んでいますか。	918	64.9%

環境への配慮につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「環境への配慮」平均値	-	76.9%
1 事業で出るごみの分別を徹底していますか。	893	94.7%
2 節電や節水を徹底していますか。	903	85.7%
3 公共交通機関や自転車・徒歩など、環境負荷が小さい通勤手段を選択していますか。	924	88.0%
4 備品・消耗品の購入や業務の発注先を選ぶことがある場合、環境に配慮した製品やサービスを優先していますか。	722	70.6%
5 直近1年以内に、店舗・施設周辺の清掃活動に参加したことがありますか。	826	45.3%

防災・危機管理につながる取組	2025	
	各問回答数	取組実行率
0「防災・危機管理」平均値	-	68.6%
1 職場内の避難経路や、最寄りの避難場所の位置を把握していますか。	918	74.6%
2 職場でお客様の急病等が発生した際の、初期対応の流れを把握していますか。	862	77.4%
3 職場の通路等に避難の妨げになる物がないか、日常的にチェックし、必要に応じて片付けていますか。	856	77.6%
4 災害時の職場の緊急連絡網を把握していますか。	887	71.7%
5 直近1年以内に、職場で行う避難訓練や防災訓練に参加したことがありますか。	831	51.7%
6 災害時にお客様に案内すべき情報や、防災備品の保管場所・中身等を把握していますか。	828	60.4%
7 簡単な応急手当(止血・包帯など)の方法や、AEDの使い方に関する知識がありますか。	909	66.9%

(8) 市内観光の頻度

直近1年間の市内観光頻度	2025	2024※	前年差
1ヶ月に1回以上	36.7%	38.1%	▼1.4pts
3ヶ月(季節ごと)に1回程度	31.8%	28.9%	△2.9pts
半年に1回程度	13.1%	11.2%	△1.9pts
1年に1回程度	4.4%	5.6%	▼1.2pts
不定期(親族、友人が京都に来たときなど)	8.1%	8.8%	▼0.7pts
京都市内の観光はほとんどしない	5.9%	6.3%	▼0.4pts
無回答・その他	-	1.1%	-

※ 2025年の集計方法に合わせて再集計

(9) 行政や観光協会に実施してもらいたい取組や支援

行政や観光協会に実施してもらいたい取組や支援※	2025	2024	前年差
路線バスや地下鉄などの公共交通機関における混雑対策	68.7%	-	-
観光客にマナーを周知する取組	59.1%	-	-
交通渋滞への対策	54.1%	-	-
混雑する春・秋ではなく、観光客が少ない冬・夏に観光してもらう取組	47.7%	-	-
混雑する特定の観光地ではなく、混雑していない地域で観光してもらう取組	36.3%	-	-
快適に観光できる環境の整備(案内やトイレなど)	33.6%	-	-
文化芸術、伝統産業を守り、育てる支援	33.3%	-	-
歴史的・伝統的な町並み景観や自然景観を守り、整備する取組	32.7%	-	-
犯罪・事故防止などの、市民・観光客の安心・安全を守る取組	28.2%	-	-
市民が京都観光を楽しむためのイベント	27.9%	-	-
京都観光において大切にしていきたい行動基準「京都観光モラル」を広める取組	24.9%	-	-
混雑する日中の時間帯ではなく、朝・夜に観光してもらう取組	22.4%	-	-
観光に関わる事業者が提供する割引等の市民向けのサービス	20.7%	-	-
観光関連業界の担い手を増やし、育てる支援	18.6%	-	-
市内の多様な地域に観光客を誘客することによる地域活性化	15.6%	-	-
観光が市民生活にもたらす効果の分かりやすい情報発信	15.0%	-	-
国際的な会議やイベントを誘致する取組	12.7%	-	-
宿泊施設のより一層の質の向上	12.3%	-	-
修学旅行を誘致する取組	11.3%	-	-
その他	2.5%	-	-

※ 2025年調査時に追加

(10) 京都の観光産業を取り巻く状況や課題等について(自由記述回答抜粋)

- 一部の観光客のマナーの悪さを何とか改善しなければ、市民の生活と観光産業の両立は難しいと強く感じる。(宿泊(ホテル))
- 一部の場所の混雑が京都全体の混雑かのように取り上げられることによって、国内の旅行者が京都を避けてしまう傾向にあると感じる。(その他(広告))
- 以前に比べて修学旅行で京都が選ばれなくなってきている。(宿泊(ホテル))
- 市バスの混雑対策にしっかりと取り組んでほしい。(料理飲食)
- 観光客の市民生活に対する理解が少ないと感じるが、同様に市民もインバウンドに対する理解が少ないと感じる。(交通)

Ⅲ その他

1 注意事項

- 一部、前回調査から設問項目等が変わっている箇所があるため、集計結果の解釈にはご注意ください。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会 京都観光事業者実態調査および京都観光従事者実態調査（2025年）」を明示してください。
- 報道・メディア媒体への掲載については、（公社）京都市観光協会（担当：堀江）までお問合せください。
- 各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。
- 京都観光従事者実態調査は、2023年調査から調査票の標記言語に、「日本語」以外に「英語」「やさしい日本語」での回答フォームも用意しています。

2 問合せ先

公益社団法人 京都市観光協会（DMO KYOTO）
企画推進課 那須、平田、堀江
E-mail：survey@kyokanko.or.jp
TEL：075-213-0070